

第10回 多職種のための発達障害の研修会 (WEB 開催)

テーマ：「発達障害の支援 - 子どもと家族を支える多職種連携の実践から」

本研修会は、発達障害の支援に携わる様々な職種の方を対象に、発達障害を持つ子どもや保護者と接する際に知っておきたいこと・身につけておきたいことを、医療、療育、教育の視点から学ぶことを目的とした研修会です。発達障害のある子どもたちが豊かな社会生活を送り、自分らしく成長していくためには、周囲の適切な理解とライフステージに応じた切れ目のない支援が欠かせません。

第10回となる今回は、様々な職種による継続性のある「支援」に焦点を当てます。心理発達検査に基づく子どもの発達特性の把握や、周囲とのより豊かな関わり方を育むスキルトレーニングの実践、さらには保護者のメンタルケアや学童期以降の多職種の連携、成人期への移行支援など、本人と家族を支えるための視点を深めます。それぞれの専門性を活かし、地域における支援の輪を広げていくための「学びの場」となることを目指しております。子どもたちの未来を共に支えていきましょう。皆さまのご参加をお待ちしています。

公益社団法人 日本小児保健協会 教育委員会

開催日時：令和8(2026)年8月30日(日) ※9:55～15:30 ※9:25受付開始予定

主催：公益社団法人 日本小児保健協会

開催様式：Zoom ウェビナーによる配信 ※後日オンデマンド配信(期間限定)を予定しております。当日ご参加が難しい場合や、復習としてもご視聴いただけます。

対象：これから子どもたちの療育、特に発達障害への療育にかかわろうとされる方々(保育士・心理職・言語聴覚士など、小児科医師・その他医師・看護職・福祉関連職・発達支援サービス・放課後等デイサービス職員・療育関係者・その他)

参加費：会員3,000円、非会員(医師・歯科医師)6,000円、非会員(医師以外)3,000円
(お申込みページ(Peatix)での事前決済となります。)

申込締切：令和8(2026)年8月26日(水) 23:59

申込方法：申込フォーム(<https://20260830.peatix.com/>)よりお申込みください。

【注意事項】

- 1) お申込みと同時に、Peatixにて参加費の決済をお願いいたします。
- 2) 準備が整い次第、参加用URLをメールでお送りします。
- 3) 受講時の通信環境、通信状況等によっては、画像や音声が不安定となる場合があります。

参加申込フォーム



<プログラム>

※演題名が変更となる場合がございます。

※講演はそれぞれ55分(講義50分、質疑応答5分)の予定です。

9:55～10:00	開会挨拶
10:00～10:55	発達障害児の親の育児ストレスに対する認知行動療法を用いた保健指導 千葉大学子どものこころの発達教育研究センター 河崎 智子
11:00～11:55	学童期における“気になる子”の理解と支援 千葉大学子どものこころの発達教育研究センター 大城 恵子
11:55～12:30	(昼休憩)
12:30～13:25	心理検査を支援につなぐ読み取りと共有—多職種で活かすフィードバック— 埼玉東萌短期大学幼児保育学科 熊上 藤子
13:30～14:25	ソーシャルスキルトレーニング・ライフスキルトレーニング 明星大学大学院心理科学研究科 小貫 悟
14:30～15:25	思春期の発達障害児者への支援と移行期支援 千葉大学子どものこころの発達教育研究センター ・平安堂こころのクリニック 久能 勝
15:25～15:30	閉会挨拶

(※敬称略)

【お問合せ先】公益社団法人 日本小児保健協会事務局

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー9階

TEL: 03-3868-3093 (当日連絡先も同じです。) / FAX: 03-3868-3092

E-Mail: seminar@jschild.or.jp